

【作品介绍】銘『鬼の包丁』（おにのほうちょう）

2022年度作品
制作者： 藤田

守

プロフィール

1 ・制作コンセプトと作品への思い入れ

日本文化異端の象徴それは『鬼』！『鬼の持ち物に相応しい』
厚重な長大ナイフ』を思いを込めて謹製致しました。

1 仕 様

分 類 : 和風シース・ナイフ

ブレイド長: 297mm ブレイド厚: 10mm 全 長: 441mm

ナイフ重量 1,073g 拵え込みナイフ重量: 1,455g

ブレイド材: ヤスキハガネSLD (D-2相当品)

ブレイド材: 焼入硬度: HRC62

2 パーツ内容

2 ハンドル: スポルデッド・メイプルスタビライズウッド⇒赤色染色
⇒亜麻仁油仁油仕上げ

ハンドルエンド: すっぽ抜け防止パーツ。真鍮材削り出し⇒ディンプル加工

ハンドル固定: 真鍮 & モザイクピンのコンビ圧入 + 装飾ワッシャー

鰐(つば): 真鍮材小判型鰐に真鍮ボール嵌め込み、

⇒同材ピンにて固定。黒染処理+両面に切羽付き

ブレイドの仕上げ: #3000サンドペーパーヘアライン仕上げ

ブレイド材とのシースの嵌合: 互いの寸法差による圧入

ブレイドの加工: 10mm鋼材からのテーパ加工

シース: 朴木地イタリア製山羊革着せ⇒複数回漆で点描盛り上げ加工
唐草彫刻付き銀帯板巻⇒ シース全体の独自の質感を
味わって欲しい！

縁 金、鯉 口、栗 型: 真鍮削り出し加工 + 黒染め後磨き仕上げ

鑑(こじり): 真鍮材の削り出し⇒リユータによるディンプル加工

実装方法: ナイフ本体を刃側を上にしてウエストベルトに差し込み、

栗型に引っ掛けて正絹赤色の下げ緒掛けとした。

なお、下げ緒尻には茗荷(みょうが)結びを採用した。

付 属 品:

ウエストベルト: 長短悩まずベストフィットの多孔ウエスト・ベルト

専用ディスプレイスタンド: タモ材 + リオグランデバリサンダー材

⇒染色⇒亜麻仁油仕上げ 銘板: 真鍮版にリユータ加工

保 管 袋: 京都西陣織、吉祥柄 小脇差し用御刀袋

シースロックピンに『守、作』を彫刻

※もし持ち主様に武道の心得があるなら、
素振り時の風切音を味わって欲しい！

2022.9.24

2022.9.24